



社会貢献型投資

販売用資料

世界銀行(国際復興開発銀行) 2021年8月満期 ブラジルリアル建債券(円貨決済型)

期間 3年 利率 年 7.12%

(ブラジルリアル建て(税引前)、30/360ベース)

売出期間:2018年8月15日(水)~2018年8月23日(木)

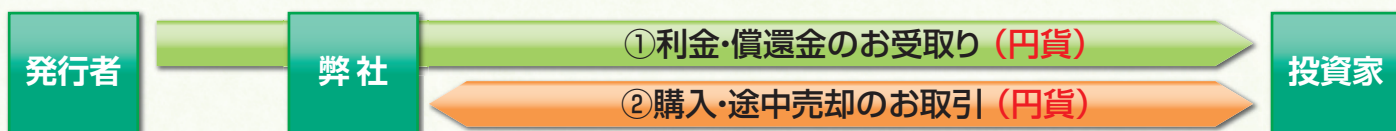
売出しの概要

- ◆ 売 出 価 格 額面金額の100.00%
- ◆ 申 込 単 位 20,000ブラジルリアル以上10,000ブラジルリアル単位
- ◆ 受 渡 期 日 2018年8月24日(金)
- ◆ 利 払 日 毎年2月23日及び8月23日
- ◆ 償 還 期 限 2021年8月23日
- ◆ 格 付※ AAA(S&P)、Aaa(Moody's)

※格付は、金融商品取引法に基づく信用格付業者以外の格付業者が付与した格付(無登録格付)です。無登録格付については、「無登録格付に関する説明書」の内容をお読みください。

ブラジルリアル建債券(円貨決済型)について

本債券はブラジルリアル建ての債券ですが、ブラジル当局の通貨規制によりブラジルリアルの取引は制限されていることから、**利金及び償還金のお受取り、ならびに購入・途中売却のお取引については、以下のとおり円貨で行われます。外貨決済はできません。**



①利金及び償還金(円貨)

発行者により為替参照レート決定日の為替参照レートを用いて換算された円貨金額でのお受取りとなります。

為替参照レート : 為替参照レート決定日のブラジルリアル/日本円間の為替レート^{※1}

為替参照レート決定日: 利払日及び償還期限の10営業日^{※2}前の日

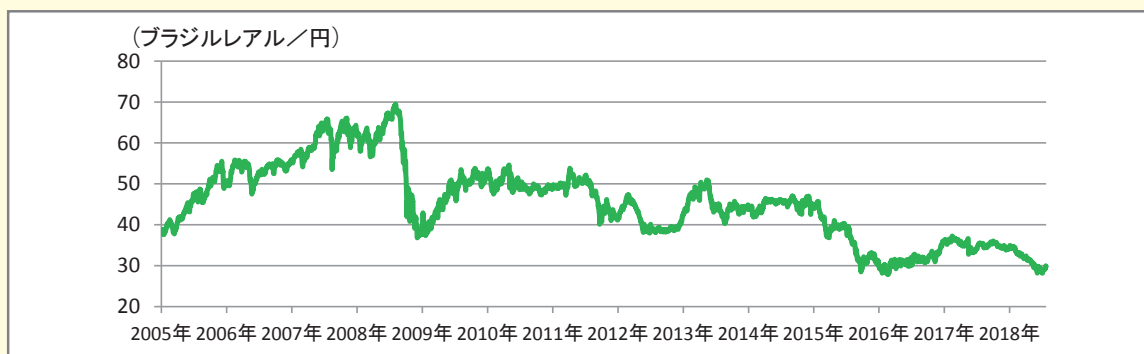
※1 ロイター・スクリーン<BRLJPYPTAX=CBBR>ページ(またはその承継ページ等)に表示される、円/ブラジルリアル為替レート(ブラジル中央銀行が公表する1円当りのブラジルリアルの数値)の逆数(1ブラジルリアル当りの円貨)

※2 (1)東京、(2)ロンドン、(3)ニューヨーク及び(4)サンパウロにおける営業日

②購入・途中売却(円貨)

お取引は、弊社が定めた適用為替レートを用いて換算された円貨金額で行われます。

ブラジルレアル・日本円間の為替レートの推移(2005年1月～2018年7月26日)



(出所) Bloomberg

(注1) 1ブラジルレアルあたりの円貨(ブラジル中央銀行が公表する為替レートに基づいております。)

(注2) 上記グラフは過去の実績であり、将来の為替相場を保証するものではありません。

ご購入にあたっての主なリスク・手数料等・ご留意事項について

- ◆本債券の利金及び償還金はブラジルレアル建ての金額が為替参照レート決定日における為替参照レートを用いて換算された円貨金額で支払われます。したがって、ブラジルレアル/日本円間の為替相場の変動によりお受取りになる円貨額が変動し、元金に損失が生じることがあります。
- ◆本債券を売却した際の精算金額は、弊社が定めた適用為替レートを用いて換算された円貨金額となりますので、ブラジルレアル/日本円間の為替相場の変動により損失を生じることがあります。
- ◆本債券を満期まで保有せず売却した場合、金利の変動等により取引価格が変動し、損失が生じることがあります。
- ◆発行者の経営・財務状況及び信用状況の悪化により損失が生じることがあります。
- ◆通貨発行国の国情の変化(政治・経済・取引規制等)により損失が生じることがあります。
- ◆ご購入時には、購入対価のみをお支払いいただきます。本債券を弊社でお預かりする場合には外国証券取引口座の開設が必要になります。なお、お預かりに係る料金はいただきません。
- ◆個人のお客様の場合、利子(為替損益がある場合は為替損益を含みます。)については、利子所得として申告分離課税の対象となります。譲渡益及び償還益(それぞれ為替損益がある場合は為替損益を含みます。)は、上場株式等に係る譲渡所得等として申告分離課税の対象となります。利子、譲渡損益及び償還損益は、上場株式等の利子、配当及び譲渡損益等との損益通算が可能です。また、確定申告により譲渡損失の繰越控除の適用を受けることができます。法人のお客様の場合、利子、譲渡益、償還益(それぞれ為替損益がある場合は為替損益を含みます。)については、法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。なお、税制が改正された場合等は、上記の内容が変更になる場合があります。詳細につきましては、税理士等の専門家にお問合せください。
- ◆この表示は本債券の売出しに関する情報をお知らせするものです。本資料は、売出人である野村證券株式会社が信頼できると考える情報に基づき、日本国の投資家の便宜のために作成したものです。本資料に記載されている本債券の売出しは、野村證券株式会社を売出人として行われます。

※販売額に限りがございますので、売り切れの際はご容赦ください。



世界銀行とは？

189カ国が加盟する国際機関で、加盟国が融資対象国です。世界中で「極度の貧困を撲滅」し、「繁栄の共有」を持続可能な形で実現することを使命としています。

国連の専門機関である世界銀行が掲げるこの「2つの目標」は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」とも連携しています。

～社会貢献型投資とは～

社会貢献型投資とは、利益を生み出すとともに社会的な課題を解決することを目的とした投資のことです。投資家の皆様は本債券への投資を通じて、世界銀行が融資を行うプロジェクトに貢献していただくことができます。



グループ全体の環境負荷の削減と、
金融を通じた課題解決への取り組みを目的としています。

持続可能な開発目標 (サステナブルデベロップメントゴール「SDGs」) とは

国際社会の新たな目標である「**持続可能な開発目標 (SDGs)**」が国連サミットにて採択されました。今後15年の国際開発における意欲的な目標で、全ての人々に平等な機会を与え、かつ次世代のために地球環境を保護することを目指すものです。国連の全加盟国は、本アジェンダをもとに2030年までに貧困や飢餓・エネルギー・気候変動・平和的社会など、17の具体的な目標の達成を目指します。



(出所) 国際連合ホームページより SDGs 17の具体的な目標

世界銀行のプロジェクト取組事例

3 すべての人に健康と福祉を



インドネシア — 妊婦と子供たちの栄養失調を削減

目標: 妊婦と2歳未満の子供の健康の改善ならびに栄養失調の削減
期待される成果:

- ・ 600万人以上の妊産婦ならびに2歳未満の1,400万人の児童に対して保健、十分な栄養、そして水と衛生の各種サービスを供与
- ・ 2歳未満の子供の保護者2,800万人を対象に、水と衛生・栄養価の高い食事・育児カウンセリングのサービスを提供

世界銀行融資額: 4億米ドル



世界銀行とグローバル・ファイナンス・ファシリティ(GFF)は栄養失調の問題を大幅に削減すべく、同国政府を支援しています。本プロジェクトでは、妊婦と2歳未満の子供とその両親への支援に注力し、保健・栄養のある食事・水および衛生等の各種サービスの質の改善と提供範囲を拡大の実現のために同国政府を支援しています。

3 すべての人に健康と福祉を



グアテマラ — 栄養価の高い食料と保健サービスを提供

目標: 生後1000日間の乳児を中心に、慢性的な栄養失調を改善
期待される成果:

- ・ 保健サービスと栄養の高い食料を合計66万人に提供
- ・ 5歳未満の40万人の子供たちに予防接種
- ・ 28,000人の女性と5歳未満の子供たちに栄養価の高い食料を提供

世界銀行融資額: 1億米ドル



世界銀行とグローバル・ファイナンス・ファシリティ(GFF)は、特に妊産婦と2歳未満の児童の栄養失調を防ぐため、同国の国家戦略の実施を支援しています。本プロジェクトは、母親や子供たちに栄養価の高い食料と健康サービスを提供することに重点を置き、安全な飲料水と衛生設備へのアクセスを改善すべく、支援対象となる人々がお互いに助け合って、地域全体の改善を実現します。

無登録格付に関する説明書

格付会社に対し、市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されています。

これに伴い、金融商品取引業者等は、無登録の格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合、金融商品取引法により、無登録の格付業者が付与した格付（以下「無登録格付」といいます。）である旨及び登録の意義等を顧客に告げなければならないこととされております。

◆登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録の格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

◆格付業者について

スタンダード＆プアーズ

○格付業者グループの呼称等について

格付業者グループの呼称：S&Pグローバル・レーティング(以下「S&P」といいます。)

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社(金融庁長官(格付)第5号)

○信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.standardandpoors.co.jp>)の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」(<http://www.standardandpoors.co.jp/unregistered>)に掲載されております。

○信用格付の前提、意義及び限界について

S&Pの信用格付は、発行体または特定の債務の将来の信用力に関する現時点における意見であり、発行体または特定の債務が債務不履行に陥る確率を示した指標ではなく、信用力を保証するものでもありません。また、信用格付は、証券の購入、売却または保有を推奨するものでなく、債務の市場流動性や流通市場での価格を示すものでもありません。

信用格付は、業績や外部環境の変化、裏付け資産のパフォーマンスやカウンターパーティの信用力変化など、さまざまな要因により変動する可能性があります。

S&Pは、信頼しうると判断した情報源から提供された情報を利用して格付分析を行っており、格付意見に達することができるだけの十分な品質および量の情報が備わっていると考えられる場合にのみ信用格付を付与します。しかしながら、S&Pは、発行体やその他の第三者から提供された情報について、監査、デューデリジェンスまたは独自の検証を行っておらず、また、格付付与に利用した情報や、かかる情報の利用により得られた結果の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。さらに、信用格付によっては、利用可能なヒストリカルデータが限定的であることに起因する潜在的なリスクが存在する場合もあることに留意する必要があります。

この情報は、2018年6月1日現在、当社が信頼できると考える情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。

ムーディーズ

○格付業者グループの呼称等について

格付業者グループの呼称：ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下「ムーディーズ」といいます。)

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：ムーディーズ・ジャパン株式会社(金融庁長官(格付)第2号)

○信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ(ムーディーズ日本語ホームページ(https://www.moodys.com/pages/default_ja.aspx))の「信用格付事業」タブにある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されております。

○信用格付の前提、意義及び限界について

ムーディーズの信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の将来の相対的信用リスクについての、現時点の意見です。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約上・財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。

信用格付は、流動性リスク、市場リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。また、信用格付は、投資又は財務に関する助言を構成するものではなく、特定の証券の購入、売却、又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、これらの格付若しくはその他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性及び特定の目的への適合性について、明示的、黙示的を問わず、いかなる保証も行っておりません。

ムーディーズは、信用格付に関する信用評価を、発行体から取得した情報、公表情報を基礎として行っております。ムーディーズは、これらの情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであることを確保するため、全ての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で受領した情報の正確性及び有効性について常に独自の検証を行うことはできません。

この情報は、2018年6月1日現在、当社が信頼できると考える情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。

お申込み、資料請求は



FFG証券株式会社 金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第5号
加入協会/日本証券業協会